

## ID2MB-CL

## 接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB、FVC08CLB

## サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	ノーマルシャッターモード (トリガーOFF)	露光時間はカメラ設定アプリケーションか 通信にて設定
トリガ入力	パルス幅トリガー シャッターモード	露光時間はソフトウェア設定

## 留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラ設定アプリケーションを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社アイジュール様より提供される、「200万画素 CMOS カメラ ID2MB-CL (2M 白黒) ID2MC-CL (2M カラー) 製品仕様書」を参照して下さい。

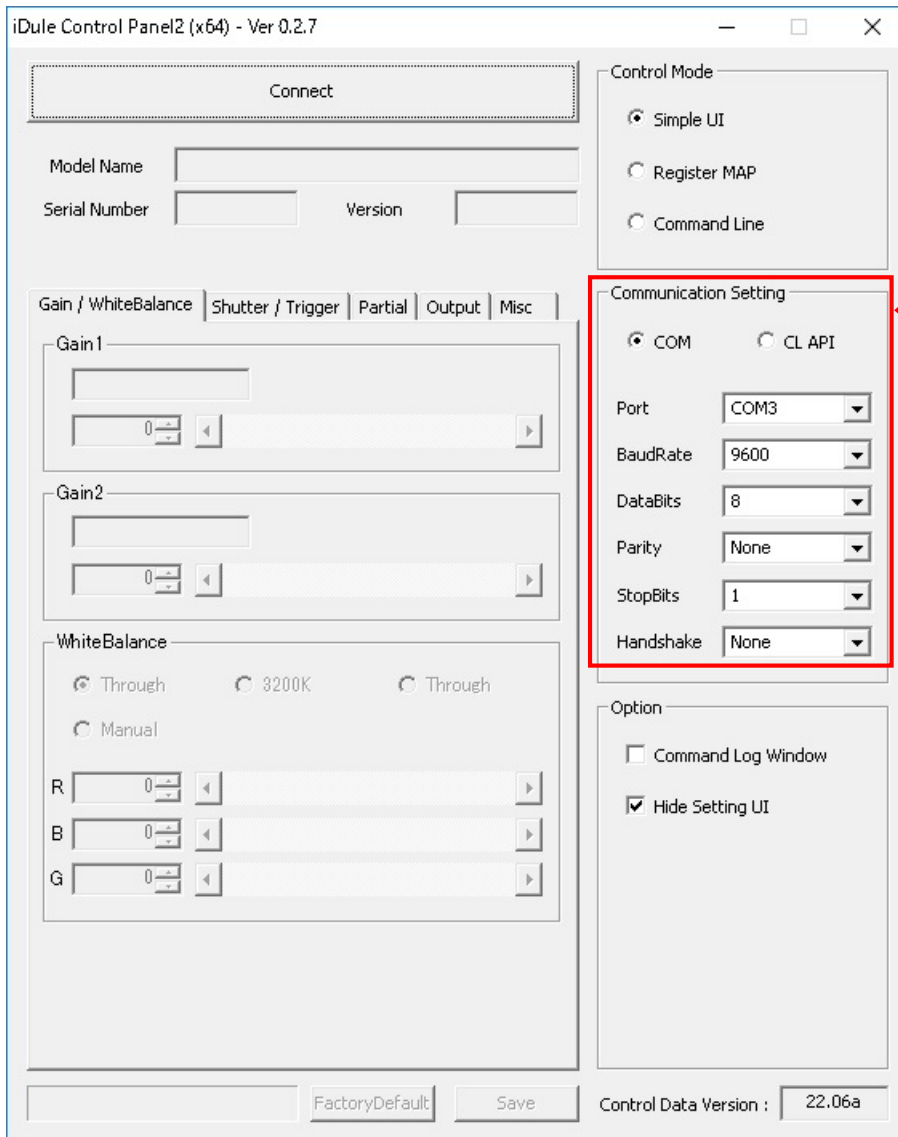
以下、メーカー提供のカメラ設定アプリケーション「iDule Control Panel 2」を使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。

COM ポート番号に関しましては、ボードの設定に合わせて下さい。

## 通信の設定

・カメラコントロールソフトウェア

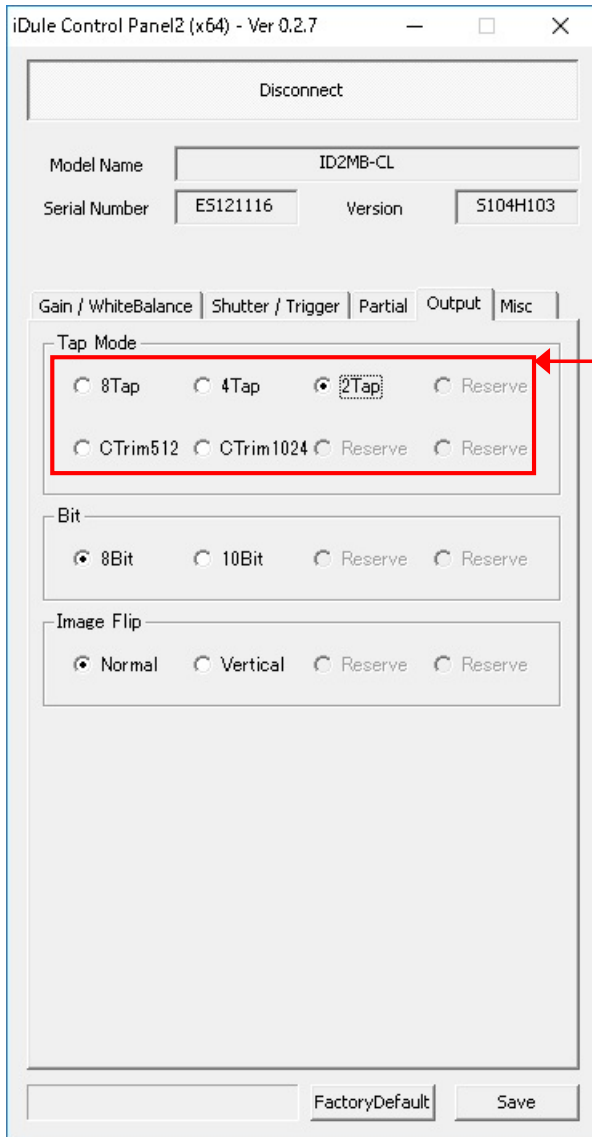
### COMポート選択



COMポート設定  
→「割り当てたポートの  
設定に合わせる」

## 各モード共通の設定

### ・カメラコントロールソフトウェア



### カメラ出力モードの設定

- ・ FVC07\_ID2MB-CL.ini、FVC08\_ID2MB-CL.xml、  
FVC08\_ID2MB-CL\_1440\_1040.xml、  
FVC08\_ID2MB-CL\_640\_480.xml  
→ 「2TAP」 に設定
- ・ FVC07\_ID2MB-CL\_512\_512.ini、  
FVC08\_ID2MB-CL\_512\_512.xml  
→ 「CTrim512」 に設定

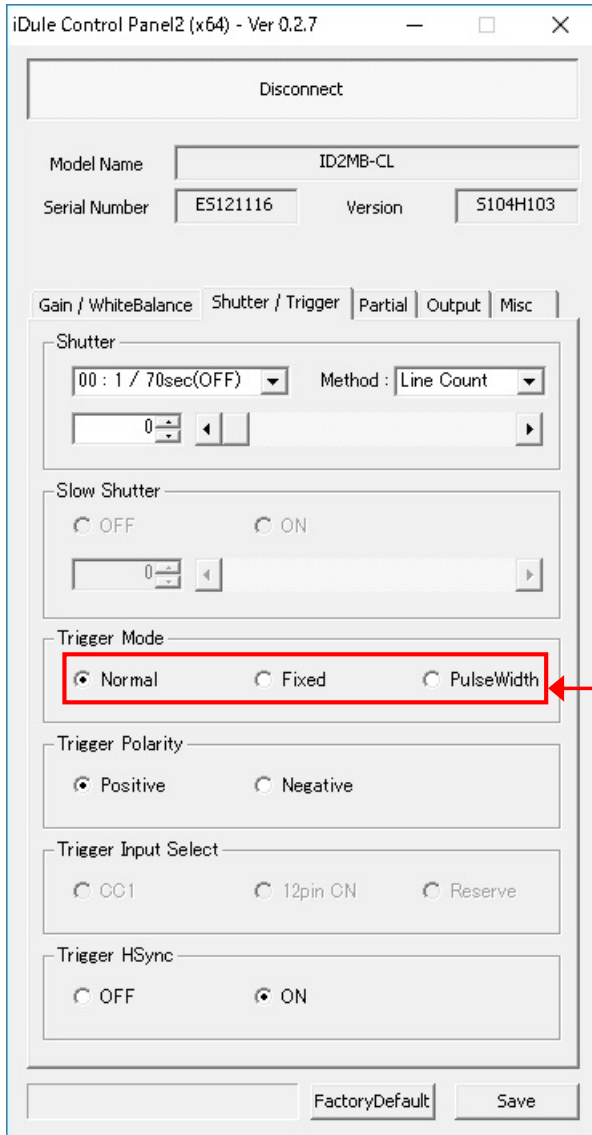
### ・通信

コマンド	設定項目	設定
SROA	カメラ出力モードの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FVC07_ID2MB-CL.ini、FVC08_ID2MB-CL.xml、 FVC08_ID2MB-CL_1440_1040.xml、 FVC08_ID2MB-CL_640_480.xml 「02:2Tap Base Configuration」 に設定</li> <li>・ FVC07_ID2MB-CL_512_512.ini、 FVC08_ID2MB-CL_512_512.xml 「04:2Tap Base Configuration Center Trimming 512(H)」 に設定</li> </ul>

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



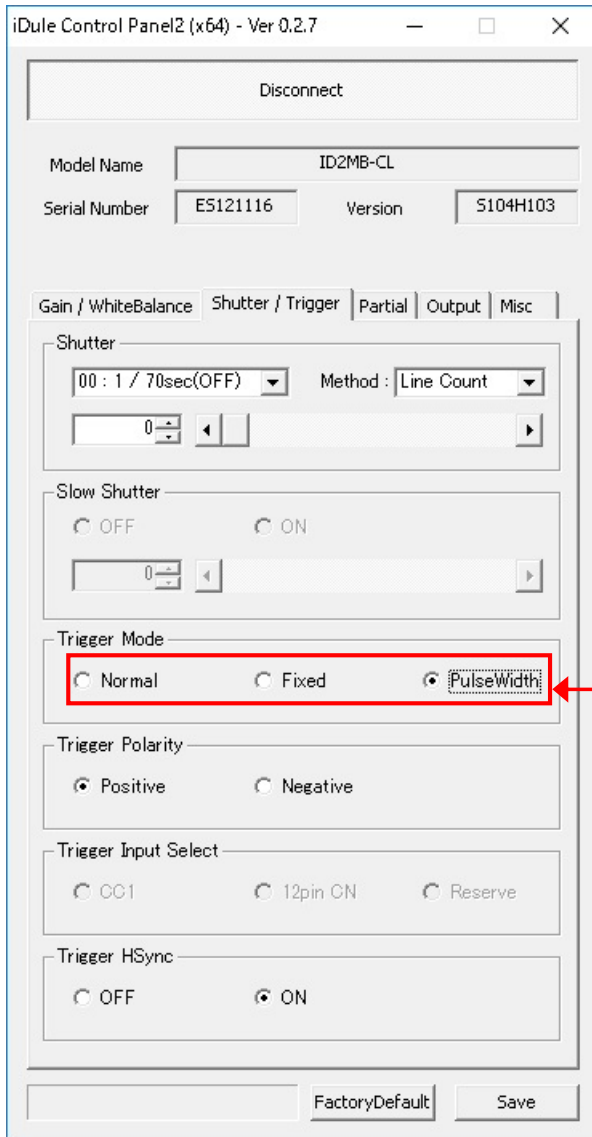
トリガーシャッターモードの設定  
→「Normal (デフォルト)」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
SR04	トリガーシャッターモードの設定	「00:ノーマルシャッターモード(デフォルト)」に設定

○トリガ入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



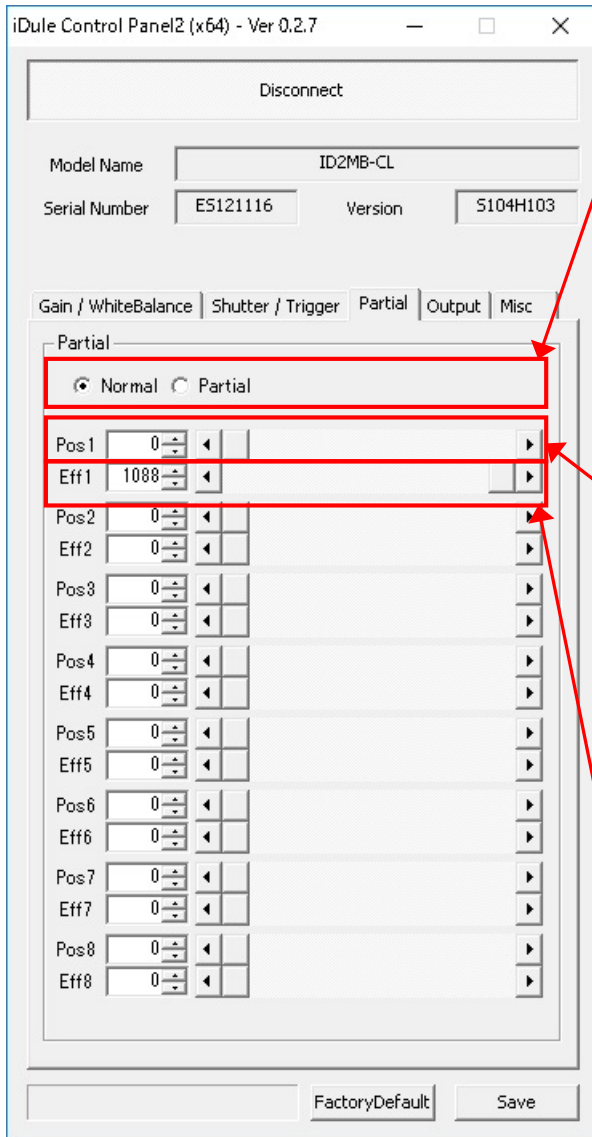
トリガーシャッターモードの設定  
→ 「PulseWidth」 に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	設定
SR04	トリガーシャッターモードの設定	「02:パルス幅トリガーシャッターモード」に設定

## パーシャルスキャンモードに依存する設定

### ・カメラコントロールソフトウェア



#### パーシャルスキャンモードの設定

- ・ FVC07\_ID2MB-CL.ini、FVC08\_ID2MB-CL.xml  
→ 「Normal (デフォルト)」 に設定
- ・ FVC07\_ID2MB-CL\_512\_512.ini、  
FVC08\_ID2MB-CL\_1440\_1040.xml、  
FVC08\_ID2MB-CL\_640\_480.xml、  
FVC08\_ID2MB-CL\_512\_512.xml  
→ 「Partial」 に設定

#### パーシャルスキャンスタートポジションの設定

- ・ FVC07\_ID2MB-CL.ini、FVC08\_ID2MB-CL.xml  
→ 「0 (デフォルト)」 に設定
- ・ FVC07\_ID2MB-CL\_512\_512.ini、  
FVC08\_ID2MB-CL\_512\_512.xml  
→ 「288」 に設定
- ・ FVC08\_ID2MB-CL\_1440\_1040.xml  
→ 「24」 に設定
- ・ FVC08\_ID2MB-CL\_640\_480.xml  
→ 「304」 に設定

#### パーシャルスキャン有効ライン数の設定

- ・ FVC07\_ID2MB-CL.ini、FVC08\_ID2MB-CL.xml  
→ 「1088 (デフォルト)」 に設定
- ・ FVC07\_ID2MB-CL\_512\_512.ini、  
FVC08\_ID2MB-CL\_512\_512.xml  
→ 「512」 に設定
- ・ FVC08\_ID2MB-CL\_1440\_1040.xml  
→ 「1040」 に設定
- ・ FVC08\_ID2MB-CL\_640\_480.xml  
→ 「480」 に設定

## ・通信

コマンド	設定項目	設定
SR08	パーシャルスキャンモードの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FVC07_ID2MB-CL.ini、FVC08_ID2MB-CL.xml 「00:フルフレームスキャンモード(デフォルト)」に設定</li> <li>・ FVC07_ID2MB-CL_512_512.ini、 FVC08_ID2MB-CL_1440_1040.xml、 FVC08_ID2MB-CL_640_480.xml、 FVC08_ID2MB-CL_512_512.xml 「01:パーシャルスキャンモード」に設定</li> </ul>
SR40	パーシャルスキャンスタートポジションの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FVC07_ID2MB-CL.ini、FVC08_ID2MB-CL.xml 「0000:0(デフォルト)」に設定</li> <li>・ FVC07_ID2MB-CL_512_512.ini、 FVC08_ID2MB-CL_512_512.xml 「2001:288(0x120)」に設定</li> <li>・ FVC08_ID2MB-CL_1440_1040.xml 「1800:24(0x18)」に設定</li> <li>・ FVC08_ID2MB-CL_640_480.xml 「3001:304(0x130)」に設定</li> </ul>
SR50	パーシャルスキャン有効ライン数の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FVC07_ID2MB-CL.ini、FVC08_ID2MB-CL.xml 「4004:1088(デフォルト:0x440)」に設定</li> <li>・ FVC07_ID2MB-CL_512_512.ini、 FVC08_ID2MB-CL_512_512.xml 「0002:512(0x200)」に設定</li> <li>・ FVC08_ID2MB-CL_1440_1040.xml 「1004:1040(0x410)」に設定</li> <li>・ FVC08_ID2MB-CL_640_480.xml 「E001:480(0x1E0)」に設定</li> </ul>